

クイックスタートガイド (マニュアル (完全版) は behringer.com をご覧ください)



TRUTH B1031A

High-Resolution, Active 2-Way Reference Studio Monitor with
8" Kevlar Woofer

JP

JP 安全にお使いいただくために

**注意**

感電の恐れがありますので、カバーやその他の部品を取り外したり、開けたりしないでください。高品質なプロ用スピーカーケーブル (1/4" TS 標準ケーブルおよびツイスト ロッキング プラグケーブル) を使用してください。

**注意**

火事および感電の危険を防ぐため、本装置を水分や湿気のあるところには設置しないで下さい。装置には決して水分がかからないように注意し、花瓶など水分を含んだものは、装置の上には置かないようにしてください。

**注意**

このマークが表示されている箇所には、内部に高圧電流が生じています。手を触れると感電の恐れがあります。

**注意**

取り扱いとお手入れの方法についての重要な説明が付属の取扱説明書に記載されています。ご使用前に良くお読みください。

**注意**

1. 取扱説明書を通してご覧ください。
2. 取扱説明書を大切に保管してください。
3. 警告に従ってください。
4. 指示に従ってください。
5. 本機を水の近くで使用しないでください。
6. お手入れの際は常に乾燥した布巾を使ってください。
7. 本機は、取扱説明書の指示に従い、適切な換気を妨げない場所に設置してください。取扱説明書に従って設置してください。
8. 本機は、電気ヒーターや温風機器、ストーブ、調理台やアンプといった熱源から離して設置してください。

9. 二極式プラグおよびアースタイプ (三芯) プラグの安全ピンは取り外さないでください。二極式プラグにはピンが二本ついており、そのうち一本はもう一方よりも幅が広がっています。アースタイプの三芯プラグには二本のピンに加えてアース用のピンが一本ついてあります。これらの幅の広いピン、およびアースピンは、安全のためのものです。備え付けのプラグが、お使いのコンセントの形状と異なる場合は、電器技師に相談してコンセントの交換をして下さい。

10. 電源コードを踏みつけたり、挟んだりしないようご注意ください。電源コードやプラグ、コンセント及び製品との接続には十分にご確認ください。

11. すべての装置の接地 (アース) が確保されていることを確認して下さい。



12. 電源タップや電源プラグは電源遮断機として利用されている場合には、これが直ぐに操作できるように手元に設置して下さい。

13. 付属品は本機製造元が指定したもののみをお使いください。

14. カートスタンド、三脚、ブラケット、テーブルなどは、本機製造元が指定したもの、もしくは本機の付属品となるもののみをお使いください。カートを使用時の運搬の際は、器具の落下による怪我に十分ご注意ください。

15. 雷雨の場合、もしくは長期間ご使用にならない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

16. 故障の際は当社指定のサービス技術者にお問い合わせください。電源コードもしくはプラグの損傷、液体の装置内への浸入、装置の上に物が落下した場合、雨や湿気に装置が晒されてしまった場合、正常に作動しない場合、もしくは装置を地面に落下させてしまった場合など、いかなる形であれ装置に損傷が加わった場合は、装置の修理・点検を受けてください。



17. 本製品に電源コードが付属されている場合、付属の電源コードは本製品以外ではご使用いたしません。電源コードは必ず本製品に付属された電源コードのみご使用ください。

法的放棄

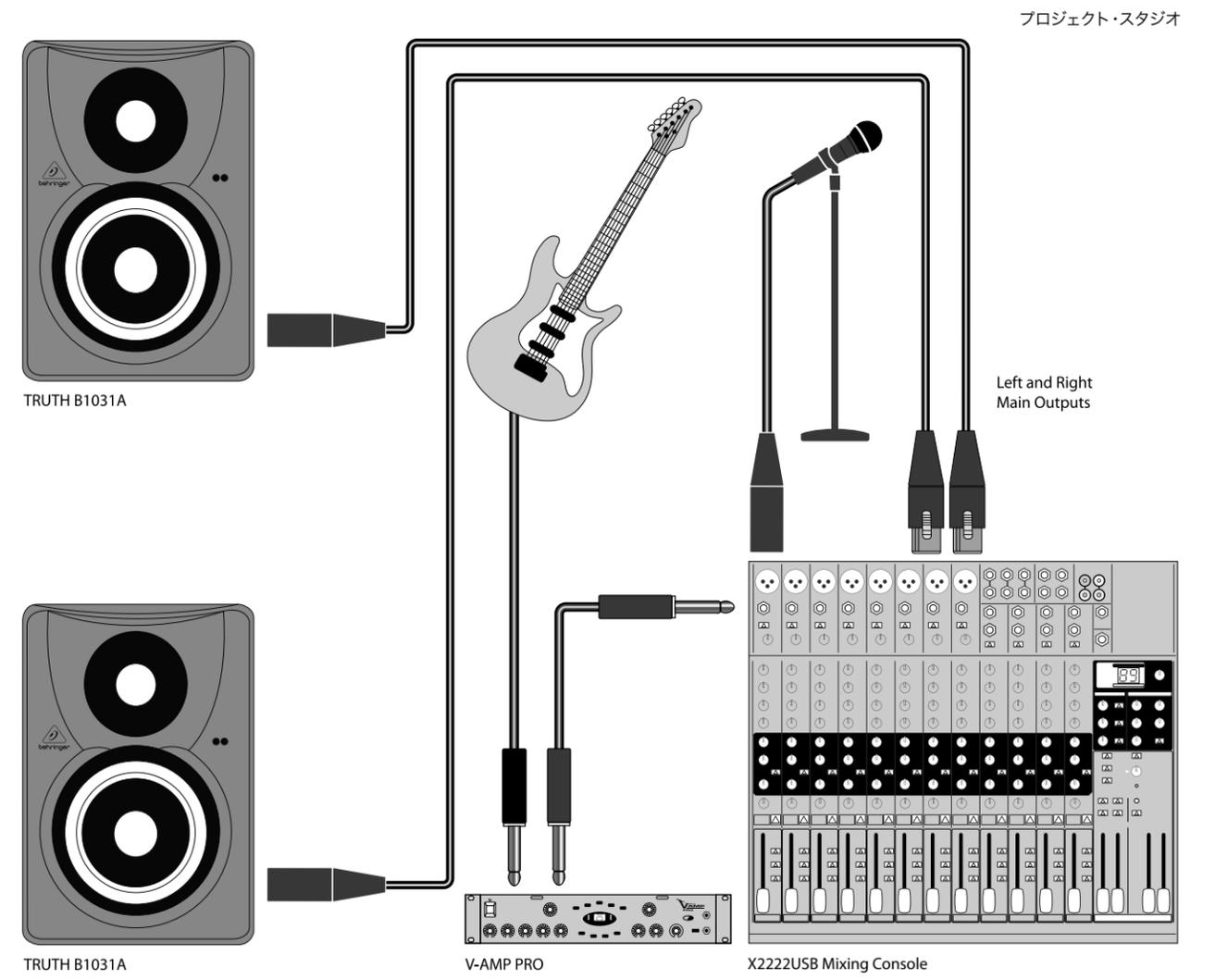
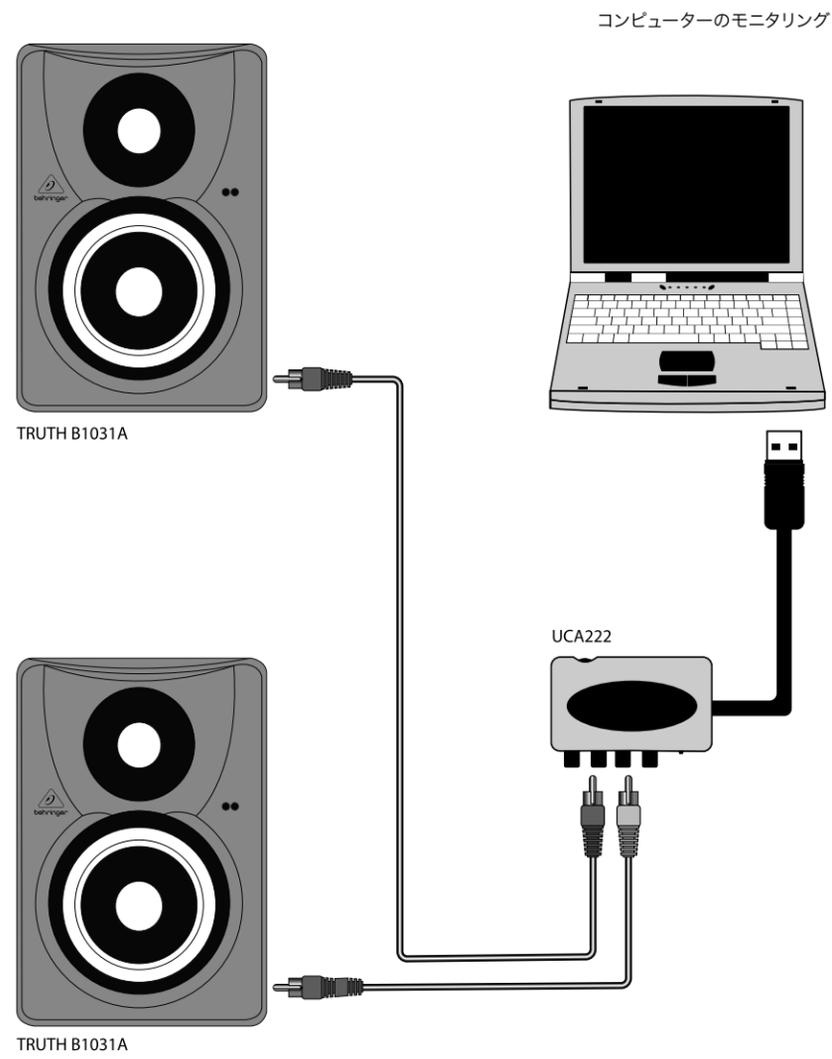
ここに含まれる記述、写真、意見の全体または一部に依拠して、いかなる人が損害を生じさせた場合にも、MUSIC Group は一切の賠償責任を負いません。技術仕様、外観およびその他の情報は予告なく変更になる場合があります。商標はすべて、それぞれの所有者に帰属します。MIDAS、KLARK TEKNIK、TURBOSOUND、BEHRINGER、BUGERA および DDA は MUSIC Group IP Ltd. の商標または登録商標です。© MUSIC Group IP Ltd. 2015 無断転用禁止。

限定保証

適用される保証条件と MUSIC Group の限定保証に関する概要については、オンライン上 music-group.com/warranty にて詳細をご確認ください。

TRUTH B1031A フックアップ

ステップ 1: フックアップ

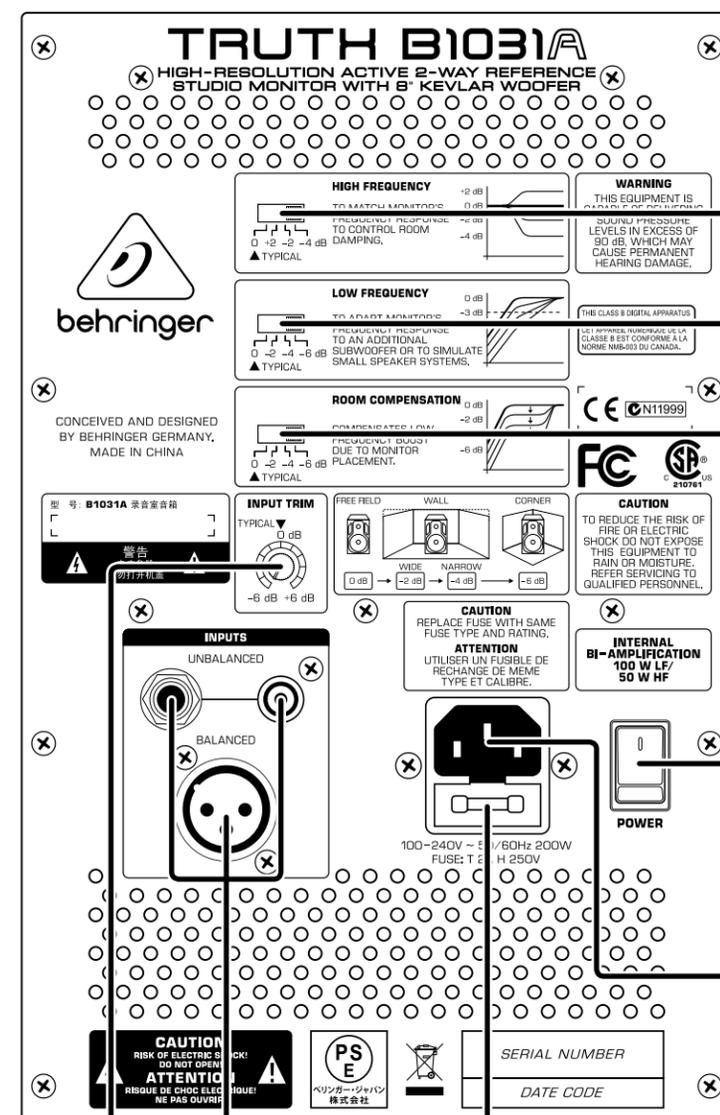
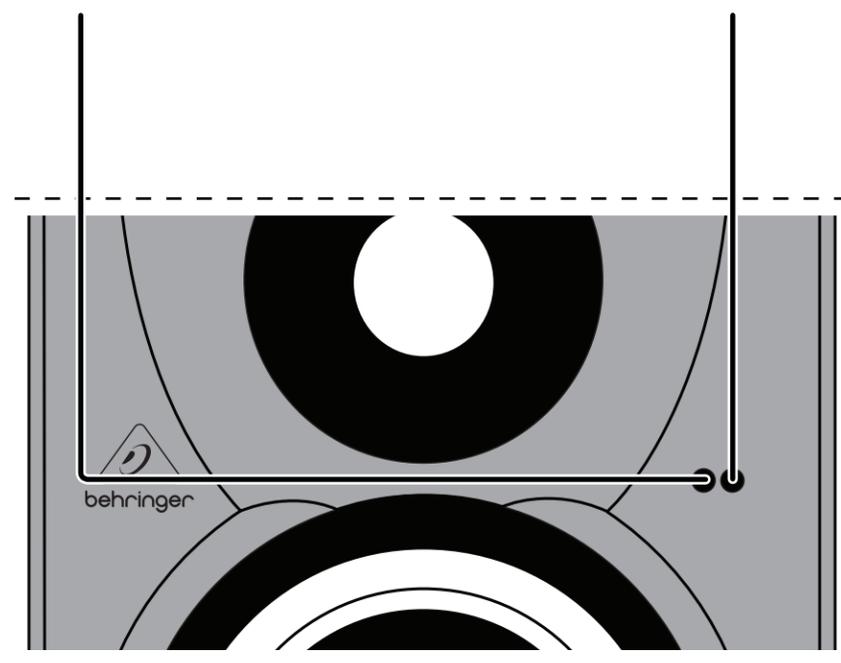


TRUTH B1031A コントロール

ステップ 2: コントロール

ON LED — 電源がモニターに接続され、POWER スイッチがオンのとき点灯します。

LIMIT LED — モニターの保護回路が働いた時に点灯します。



HIGH FREQUENCY — モニターの周波数特性をコントロール。ルームのダンピング特性に合わせます。

LOW FREQUENCY — スピーカーをサブウーファーとの共用に合わせたり、小型のスピーカーの特性をエミュレートします。

ROOM COMPENSATION — スピーカーの設置場所に応じて、低周波数のロール・オフ補正を行います。

POWER SWITCH — モニターをオン、オフします。電源が入っているとき、ON LED ライトが点灯します。

POWER SOURCE — 同梱されている電源ケーブルをこのソケットと主電源に接続します。

INPUT TRIM — オーディオのソース信号に対するモニターの入力感度を調節します。

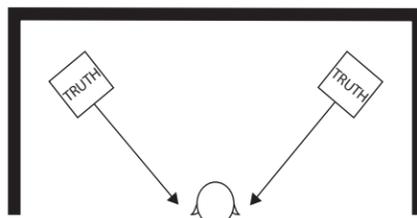
INPUT — XLR, RCA または ¼ インチケーブルのいずれかをこれらの入力に挿入してオーディオのソースを接続します。

FUSE — ヒューズが格納されています。

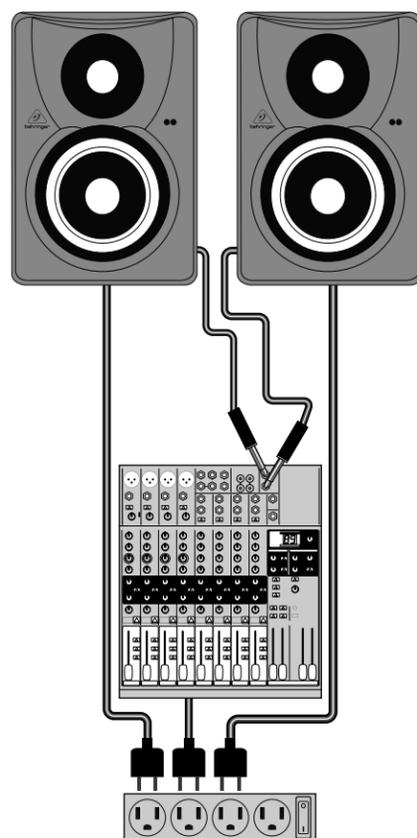
TRUTH B1031A はじめに

ステップ 3: はじめに

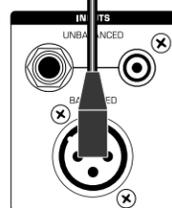
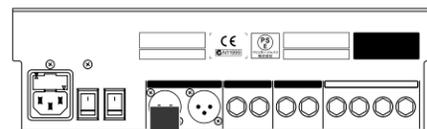
- 1** リスニング・ポジションから、頭の高さ、妨げるものがない位置、左右同じ距離でスピーカーを設置します。



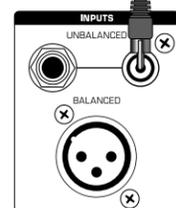
- 2** 同梱されている電源ケーブルを各モニターに接続します。各モデルに適合した主コンセントにもう一方の先を接続します。ここではまだ電源を入れないでください! グランド・ループを避けるため、できれば両方のモニタースピーカーとミキシング・コンソールを同じコンセントに接続します。



- 3** オーディオのソースをモニタースピーカーの入力に接続します。ミキサーを接続する場合は、ミキサーのメイン XLR 出力が良いでしょう。UCA222 などのインターフェースを使って、コンピューターからのオーディオ出力を接続することもできます。

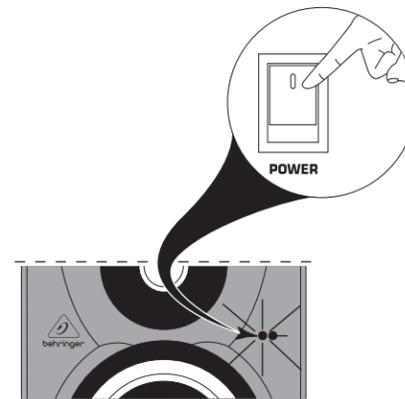


UCA222

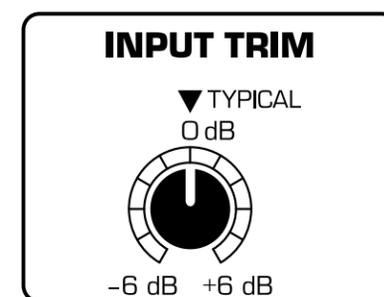


- 4** ミキサー、コンピューター、その他のオーディオソースの電源を入れます。

- 5** パワースイッチを押して、各スピーカーの電源を入れます。スイッチはバックパネルにあります。ON LED が点灯します。



- 6** 各モニターのバックパネルの INPUT TRIM ノブを中央 (0 dB) の位置に合わせます。



- 7** オーディオソースの再生を始め、ちょうど良いリスニング・レベルまで徐々にボリュームを上げます。

JP 技術仕様

オーディオ入力	
XLR コネクター	バランス 入力
¼" インチ TRS	バランス 入力
RCA	アンバランス 入力
入力 インピーダンス	10 kΩ
入力トリム	-6 dB to +6 dB
最大入力 レベル	+20 dBu
トランスデューサー	
高周波数ドライバー	Ultra-高解像度 1 インチ・ドーム・ツイーター
低周波数ドライバー	8" woofer
アンプリファイヤー出力パワー	
低周波数ドライバー	
RMS @ 0.1% THD (サイン波)	70 W @ 4 Ω
ピーク パワー	100 W @ 4 Ω
高周波数ドライバー	
RMS @ 0.1% THD (サイン波)	33 W @ 4 Ω
ピーク パワー	50 W @ 4 Ω
クロスオーバー	
タイプ	アクティブ
クロスオーバー周波数	2.5 kHz
システム仕様	
周波数特性	(-3 dB 35 Hz to 20 Hz)
音圧レベル	最大 113 dB SPL @ 1 m (pair)
周波数帯域アロケーション	
低周波数	0 dB @ 60 Hz -2 dB @ 60 Hz -4 dB @ 60 Hz -6 dB @ 60 Hz
ルーム補正	0 dB @ 300 Hz -2 dB @ 300 Hz -4 dB @ 300 Hz -6 dB @ 300 Hz
高周波数	+2 dB @ 8 kHz 0 dB @ 8 kHz -2 dB @ 8 kHz -4 dB @ 8 kHz
パワー・サプライ	
ヒューズ	100 - 240 V~, 50/60 Hz (T 2 A H 250 V)
消費電力	200 W
主電源接続	標準 IEC コネクター
外形寸法	
外形寸法 (H x W x D)	393 x 261 x 345 mm (15.5 x 10.3 x 13.6 インチ)
重量	11.3 kg (25 ポンド)

その他の重要な情報

JP その他の重要な情報

- 1. ヒューズの格納部 / 電圧の選択:**
ユニットをパワーソケットに接続する前に、各モデルに対応した正しい主電源を使用していることを確認してください。ユニットによっては、230V と 120V の 2 つの違うポジションを切り替えて使う、ヒューズの格納部を備えているものがあります。正しくない値のヒューズは、絶対に適切な値のヒューズに交換されている必要があります。
- 2. 故障:** MUSIC Group ディーラーがお客様のお近くにはないときは、behringer.com の "Support" 内に列記されている、お客様の国の MUSIC Group ディストリビューターにコンタクトすることができます。お客様の国がリストにない場合は、同じ behringer.com の "Support" 内にある "Online Support" でお客様の問題が処理できないか、チェックしてみてください。あるいは、商品を返送する前に、behringer.com で、オンラインの保証請求を要請してください。
- 3. 電源接続:** 電源ソケットに電源コードを接続する前に、本製品に適切な電圧を使用していることをご確認ください。不具合が発生したヒューズは必ず電圧および電流、種類が同じヒューズに交換する必要があります。



We Hear You